

# 非住宅物件4カ月連続で10%超

## 加工実績引き上げに貢献

### ポラテック

ポラテック（埼玉県越谷市、中内晃次郎社長）のプレカット事業は、非住宅受注が好調だ。3月に非住宅推進部（岩田聡部長）を設置し、各営業拠点に担当者を13人配置。専門知識を持った担当者が対応し、目標としていた非住宅受注比率10%を7～10月の4カ月間連続で達成。加工実績も4万5418坪（前年同期比17・2%増）と大きく伸びている。

同社は、非住宅木造「を見込み、2015年「住宅の会」を設立。定需要が増加すること」に「ポラテック木造非」期的にセミナーや見学

会などを開いてきた。会員数は652社、893人で、約半数が設計者。受注案件の木造化への検討・相談や木造建築のノウハウ提供を行っている。

また、ポラス喜し科学研究所（越谷市）で開発した、倒壊シミュレーションができる構造計算ソフト「ウッドインベーターNEX T」で構造設計することで、斜め梁やスキップフロアの構造計算も可能になった。経済設

計を行い、基礎は有限要素法で解析。基礎梁の削減などでコスト削減につなげ、受注になるケースが増えているという。

さらに幅狭耐力壁「バルテノン」（柱芯350mmまたは455mmでせん断耐力7倍相当）や、一般流通材を組み合わせて大スパンを飛ばせる「ポルトラス」、オリジナルの平行弦トラス「SSTシステム」、「スーパークィングビーム」など

を用いた提案を行えるため、プレカット工場としての差別化にもつながっている。

今年7～10月期の同社構造材加工実績は45万1263坪（同3・5%増）で、非住宅の増加が全体の増加に寄与した。非住宅木造は1棟当たりの木材使用量が多く、売上金額も大きい。そのためプレカット工場にとっては魅力的な市場だ。同社では民間の店舗

や商業施設、高齢者施設、幼児保育園などの物件を中心に受注を伸ばしている。